

# 原発いんてん 山口ネットウラ

2018年3月11日の報告



363号

## 次の集り

2018年4月8日(日) 14時

場所 周南市総合庁舎2F

ふれあイルーム

## 祝島、漁業補償金受取り拒否をつらぬく

3月27日、山口県漁協柳井事業所で午前9時のうち開かれた「祝島の補償金の配分基準を決めるための総会の部会」で、県漁協の補償金の配分案は27対23で否決されました。

祝島は漁業補償金受取り拒否をつらぬきました。  
支店 新聞記事です。↓↓P⑦

県内、県外から多くの方が早朝から駆けつけて、経過を見まもり、喜びがありました。

終わった後の報告で、祝島の漁業補償金は3億円以上がすでに税金で消えていることが判明、にもかかわらず、県漁協は配分案を1億8000万円のままで計算しと提示していることも明らかになりました。

祝島が何度受取りを拒否しても執拗に補償金の受取りをせまってくる山口県漁協です。

県漁協が供託期間10年を過ぎた漁業補償金を手にしていることには何の法的根拠もないのに、

これまで何度、祝島の港で県漁協を上陸させず、追い返したことが、

昨年5月10日には祝島支部の会計報告の会合に勝手に乗り込んで来て、補償金の配分案を議決させようとしてました。

地裁山口支部で、この時の書面議決は違法、無効との判決が出て、その用紙を先日焼き捨てるつもりでしたが、

ところが、2018年3月19日、山口県漁協は「祝島支店の総会の部会について」の案内状を祝島支店に持た

代表者 小中 進  
〒742-1513山口県熊毛郡  
田布施町大字麻郷2208  
TEL, FAX 0820-55-6291  
作製・印刷  
周防灘の自然を守る会  
三浦 翠

はんだの配布です、これを即送。

3月27日に県漁協柳井事業所で行った祝島の人は県漁協(下関)に抗議に行く一方、山口地裁下関支部に「総会の部会開催禁止」を求めた。分を申し立て、3月26日に審判、即日判決が出た。判決は総会の部会が違法である可能性を認めつつも精査する時間が充分にないので却下する、というだけの判決。

そして、3月27日の朝を迎えたのだ。  
そもそも祝島はずっと原発に反対の漁師さんが圧倒的に多かった。しかし、3.11の福島事故を見て、もう原発の運動をしなくても上関原発は壊たないだろうと、高齢の漁師さんは心が漁協をやめた。

その上、内部に県漁協というよになつて補償金受取りへと切り崩すような動きもあって、現状のような賛否が拮抗する状況になっている。

今回、戸倉県議は山口県に対してギリギリまで県漁協が違法な動きをしないよう指導することを求めたが、県は動こうとしなかったという報告があった。

①

## 中村敦夫 朗読劇 「線量計が鳴る」

18.6月17(日) (アソシエーション)  
テ「サインアラザ」HOFU  
14時~16時 2000円  
18.6月30日(土)  
光市民ホール・小ホール

イベント情報はP⑥に。

ひとまず  
平和になりそう  
ごうれい!  
ごもミリアでは...  
アメリカの高校生たち  
がんばれ!  
♡♡♡♡

■恐怖の原発再稼働続々

世論は圧倒的に原発に反対なのに。↓P7  
 世界は福島事故を教訓に脱原発へと急速に舵を切っているのに。

巨大地震、火山噴火がいつ起きても知れないのに。それに、事故はどんな理由でも起き得るのに。

川内原発1、2号、高浜原発3、4号、

大飯原発3号、玄海原発3号が現在稼働中。5月半には大飯4号、枝も稼働させよう。

伊方3号が、裁判で停止中。

現在「原子力規制委員会」に安全審査を申請している原発は5基。島根2号3号もそれに統一口としていいる。

その上、原子力規制委員会は、自身の作った「火山ガイド」によつて、伊方3号が停止に追い込まれたのを見るや、あつという風に、その火山ガイドと書きかえて「巨大噴火の影響」は考慮しなくでよい」としてしまつたのだ。

●火山ガイド「原発から半径10km以内の火山の活動の可能性について判断すること」

これほど多くの国民が驚きを根こそぎ奪われる恐怖の中にあるのに、原子力発電を推進するトップにいる人たちは、自身の作った法さをも破り、爆進しようとしている。

これって太平洋戦争の末期と似ていないか。もうダメだとわかつていのに誰も止められなかったあの戦争。

今、国内の「原発が事故を起す危険を考へたり、外から攻撃」など100分の1の危険もないだろう。

原発が事故を起せば「国破れ山河あり」とはない。住む場所も安全な食糧もなくなる。それがもたらさるには何万年もかゝるのに。

「原発はいらないのに」原発を止めようというのに、原発を動かせば儲かるとつくられて来た複雑な政治と経済のは組みだけが残っている。それを解くほぐし、解体していく真面目な政治が今必要だ。

たった50年足らずの間にできたものを解体できないはずはないと信じていたい。

3・24上野原発を建てさせない国民大集会が終了

ました。  
 参加して下さった皆様賛同して下さった皆様、ありがとうございました。

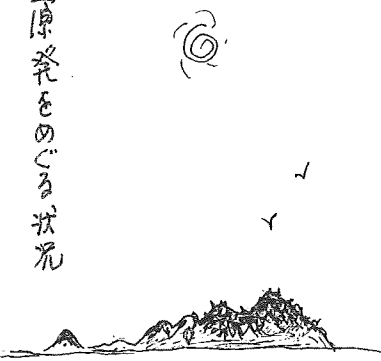
毎日に思ふに多くの感動のあつた集会でした。  
 楽しく

若い人に会場に足を運んでもらつたのにと力を入れた3人のゲストのおかげで例年はない若い人の多い集会になつたこともよかりたです。

県協協成、またもや3月27日に福島支部に補償金の受取りをせまる会合を開くという緊迫した事態と直なり、中村党弁護士が200人の参加者に直接、そのことの違法性を伝えることができたのもよかりたです。

3人のゲストの話も内容豊かだ。細美さんの歌はやはり魅力的でした。

「原発司、実行委員長長の「夜明け前が暗い」という言葉がよびより、明るい夜明けを作りたい」と



田の浦から  
 福島に向けて左手に  
 ある巒の島。  
 はゆふさが住む。

●その他原発をめぐる状況

●動の原発に5兆円の維持費、電力7社、福島事故後5年間。費用は電気料金で。

3/8 朝日新聞

●トルコ原発事業費2倍に。日本の輸出計画に影。安全対策費が5倍に非円超。3/16日経

●玄海原発差し止め認めず。佐賀地裁噴火リスク否定。3/21中国

●ドイツで3月10日、反原発機廃絶「ゼロ」これからの世代のためにも、福島事故を決して忘れてはならないと。3/12中国

●「脱原発」国会論戦白熱。野党4党ゼロ法案衆院提出。再エネ拡大要求。自民内にも。3/10朝日  
 ●サウジ、米と原発技術交渉。ウラン濃縮容認求める。  
 「核開発ドミノ」懸念も。3/15日経

●原発使用済核燃料7ヶ所量逼迫。中間貯蔵苦肉の策。電力各社「増設」搬出「密貯」を冷茶討。3/28山口

■例会の報告(3/11)

・参加地域 田布施、光、下松、周南、山口

・小中代表より

今日は3・11です。2時46分になったり黙祷しましろう。

上関町ではトンネル工事などがかなり進んでいるもよう。

2/25の東部賛同人集会所での清水さんの話によると田の浦では中電がのろく〜とボーリング作業を続けているとのこと。

先日、テレビの報道ステーションに小泉統一郎氏が出演、周南市での講演会の超満員の映像が流れた。小泉さんは、「安倍首相の地元の山口は、国会議員のすべこが原発推進でも、県民ほちがうことがよくわかった」と語っていた。

・3・24県民大集会のこと。

若い人がどれだけ来こくれるか期待したい。各地でバスを出すなど賛同人集めの活動が続いている。

・各地の賛同人集会所について。

西部―宇部市で70名参加・祝島の橋本さん夫妻をひかえて話を聞いた。

県央―山口市で70名参加。

祝島の國弘さんをひかえて話を聞いた。終わったあとで周辺に七夕配りをした。羽根くらしい配った。

東部―田布施町で70名くらいの参加。

祝島の清水さんの話を聞いた。その後で、3・24歌を上田匡生さんのバンドと共に練習。小中さんの朝立ち300回以上のことを上田さんが作詞・作曲された「朝の交差点」をみんなが歌った。

無投票が予想される下松市議選アンケート (日刊新聞南紙による)

上関原発計画について。

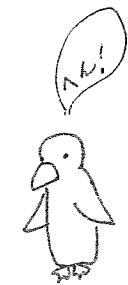
反対5.凍結13.賛成2

この危機感の強さがおそろしい。市民は70%が反対なのだ。

・3月22日に判決が出るはずだった「上関原発用地埋立禁止住民訴訟」の裁判が突然、6月29日に延期になった。

伊方の差止の裁判も、延期になったまじ。こらうは佐野義孝裁判長の体調不良というが……

裁判所が何だか変わった。



・エネルギー基本計画について。

今やっているのは有識者会議。それとは別にエネルギー基本計画審議会が開かれ、6月か7月にエネルギー基本計画が出る。新聞記事です。⇓P8

去海町がエネルギー基本計画に新增設を入れろという申し入れを〜している。⇓P9

原発新增設については世論の反撥が強いので、なか〜エネルギー基本計画に入れにくい状況。それで推進側もなんとか流れを作ろうとしてこのような動きが出て来るのだろう。

山口地裁の埋立に關する判決の延期も、エネルギー基本計画のよ〜が見だろう。

③



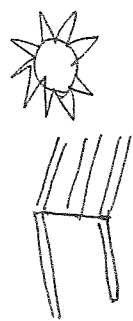
・昨春秋 中国電子台(中国のテレビ局)が祝島、上関へ取材に来た。

中国は自然エネルギーに舵を切った。それで日本の反原発運動を取材に。去海6日の取材だったのだから力が入っている。祝島の反原発のた〜いは国際的な知名度があるのだ。

・ソーラーシェアリングといつのをう〜の田園づくりを思っています。

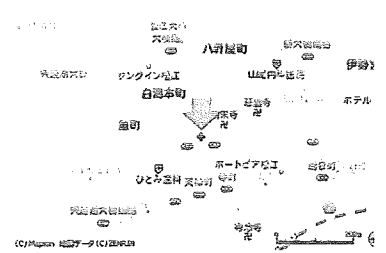
地表から2mくらいという位置に、ソーラーパネルを間隔をあけていくつも設置することで、作物の成長をじやませずに電気を作ることができる画期的な方法です。

作物に一定以上光が当たるとそれ以上光合成しない、その植物が使わない光をソーラーシェアリングは使うのです。



「はんげんぱつ新聞」創刊40周年講演会のこと。

2018年4月21日【土】  
14時～17時30分  
松江市民活動センター401研修室  
松江白濁本町43  
電話：0852-32-0800



「地上或と地域を結ぶ(はんげんぱつ)の情報紙」として40年。ネットのなかった時代からずっと。

プログラム

■14:00～15:30  
「はんげんぱつ新聞」40周年記念講演会  
講師：西尾漢さん(はんげんぱつ新聞・編集長)  
「はんげんぱつ40年 地域の出会い」

■15:30～17:30  
「エネルギーパンフ」発刊を終えて  
講師：松田宏明(芸南火電阻止連絡協議会)  
次代へのエネルギーシステム構築を！

◇主催：『はんげんぱつ新聞』・松江支局  
松江西津田7-7-5 芦原康江方 電話：090-1336-0629

◇共催：中国地方反原発反火電住民運動市民運動連絡会議  
広島市佐伯区湯老園2-17-9 原発はごめんだヒロシマ市民の会

○参加される方は直接松原さんにご連絡ください。  
費用、ホールの有無などを合わせて。

「原発いらいん/山口ネットワーク」の前代表で、現在横濱市中住居の武重登美子さんの朝日新聞への投書が、戦争のことは自分たちが語るべきなのではないかという思いを込めて……。

被爆した人の肌からウジ取った

18.2.19.期 無職 武重 登美子 (神奈川県 84)

45年8月6日。山口県柳井市の国民学校6年生だった私は、快晴の空にむくむく雲がわき、直後に轟音が響くのを聞いた。数日後、祖父と父が治療に当たる外科医院に患者がたぐさん運ばれてきた。隣の自宅から駆けつけると、玄関前の地面に大勢が座り込んでいた。大人も子供も服はぼろぼろ、髪はぼろぼろ、顔や腕からひからびた皮膚が垂れ下がっている。近づくと肌になぐさんのウジが湧いていた。広島で被爆した人々が深

夜の貨物列車で着いたという。私は、敷物にするむしろを運んだら、お水を配ったり、若い女性の腕にうごめくウジをピンセットで一つずつ取り除いたりした。小学生ぐらいの子が、力なく泣き続けていた。ベッドが足りず、廊下にむしろを敷いて寝かせた。ホウ酸軟膏をガーゼに塗り、やけどの患部に貼る治療も手伝ったが、毎日何人かが亡くなった。「この程度のやけどでなぜ」と父は困惑していた。何人が無事に退院できたのか、教えてはもらえなかった。

周南市の40代の男性が、上関原発建設のための水田埋立免許延長について、山口県と国交省のウリウリの記録と情報公開請求したが、国交省は、何の記録もメモも引かず……。

裁判のこと

伊方原発再稼働差止め仮処分審尋  
2018年4月19日(木)午後3時  
(岩国支部)

上関原発用地埋立禁止住民訴訟  
2018年6月29日(金)10時  
(山口地裁)

自然の権利裁判、公有水面埋立免許取消  
2018年7月4日(水)11時  
(山口地裁)

伊方原発再稼働差止の本裁判  
11:30  
(自然の権利)  
(山石国支部)

未定

●山石国支部の佐野義孝裁判長は体調不良のため、広島高裁から別の裁判官が着任。

●3月22日に予定されていた「上関(原発)用地埋立禁止住民訴訟」の判決が、わずかの10日前になつて、突然6月に日延べされた。

●国の「エネルギー基本計画」のようすり見かたなどが、遠方から傍聴に来る人には運ぶのしんどいし、なく、困る。

会計報告

2018年3月の会計報告 — 原発いらいん/山口ネットワーク

2018年1月の残高	112,674
収入	
会費とカンパ	265,500
絵手紙(2008~9)	21,161
合計	286,661
支出	
1月の報告作製・送料	28,401
2月	29,315
3月例会会場費	1800
4月	440
送料など事務費	810
原稿用紙	1749
領収書用紙	298
会費2重記録分	3000
合計	65,813
差引残高	333,522

○カンパと会費の振込みをありがとうございます。  
○年会費は2000円です。(郵)01590-5-27469

大河原ナキさんの話を聞きまわりました。

13. 24 県民大集会の前夜祭でー

大河原さんは1952年福島生まれ。チェルノブイリ原発事故の時、子育て中、原発に反対するようには。2013年5月、退社と共に母の面倒を見えたため、養の有機農業を手伝うため福島に帰る。現在住んでいる三春町は比較的線量が低い。

2013年5月、武藤頼子さん、長谷川健二さんたちと共に、「原発事故被害者団体連絡会設立に闘わく、事務局長に。」

福島原発は事故から7年たつが、今も原子力緊急事態宣言が出されたまじ。原発周辺は、バスの中でもまた200、300マイクロと高線量。熟練技術者が相次いで過労死。労働者の事故死も多い。一日500人が働いていると東電は言うが疑問。

トリチウム水は100トンのタンクが80基を越えている。原子力規制委員会が各市町を廻り海にトリチウム水を流させてこれと競得してまわっている。私たちは海に流さないよう毎月東電に申し入れをしている。

規制委員会はトリチウム水を海に流せないのは福島県民がネックになっていると言っている。これまでに除染にかかった費用は2兆7千億円。フレコンパック2千2百万枚。水田に積んでいる。中間貯蔵施設には3%しか入っていない。置いてフレコンパックは3年くらいしかもたないの、中から木材が生えて来ている。

郡山市、福島市など、都市では置場所がないので、自分の家の庭に穴を掘って埋めたりしている。また三春町のように汚染の低いところは山を削って土砂を線量の高いところの覆土として使うので、山の地肌がむき出しになて荒れた感じになる。

除染のために切ったり引き集めたりした木や草は減量化のためと称して、20ヶ所に焼却炉がつくられ、一基90億から60億円、30億円平均かけ。仮設といふことで環境影響調査もなく、反対しても説明会を開いただけで、ご理解をいただいたと、勝手に作ってしまう。

やっているのは日立造船など、原発でもつけた企業が今度は事故でもうける。焼却炉は放射能をまき散らすし、焼却灰は非常に高濃度の汚染物質になる。

二本松ではフレコンパックに入っているものをふるいにかけ、荒いものを道路に埋めて、路基材として使う試験をしている。誰もわからないような山の中で。

田村市には木質バイオマス発電の計画がある。廃材を有効利用と言いが、比較的汚染の少ないところにも、こういう形で汚染が拡げられていく。

今、「イノベーションコースト構想研究会」というのが作られ、これには飯館村の菅野町長も入っているが、沿岸部に廃炉ビジネス、ロボット産業、自然エネルギーなど先端産業をためて2020年のオリンピックに向けて福島を「際研究産業都市」と打ち出そうとしている。人が暮らして住めるようにするより産業を立ちあげて避難者を帰そうとしている。経済産業省優先で、ヒバワフのことは考えない。

オ一原発から4kmしか離れていない双葉町に高校生を誘致しようとしている。6号線は線量が高くバイクで走るとはいけない道なのに、そこに高校生をつれこ来る。それを批判すると「福島民報」「福島民友」という新聞が、反原発派からの誹謗中傷があつたと書きたてる。

県民健康調査で今年196名の甲状腺癌が発見された。甲状腺ガンは普通10万人に1人くらいしかないと。痛気なのに、36万人に196人の患者が出るのは異常。しかし、県民健康調査検討委員会は「原発事故のせいではない」と言う。その上今後検査をやめることしている。

私たちは健診をやめないように申し入れをしている。甲状腺ガンは福島だけでなく北茨城などにも拡がっている。

東電は2017年3月に避難した人達に対する住宅保障を打ちするという方針を出した。2017年4月から住宅保障が打ちられて大変な状況になっている。自殺する人、ホームレスになった人、生活困窮者も続出。

イベント情報			
4月8日(日) 14時~	原発いらん!山口ネットワーク 例会	周南市総合庁舎 2F小ホール	0820-55-6291(小中)
4月8日(日) 14時~16時	「何故、菅官房長官の会見 に臨むのか」～安倍政権 とメディア」望月衣塑子さんの話 (東京新聞社会部記者)	宇部市多世代小ホール あいセンター、ホール 500円	うべ憲法共同センター 0836-35-9355 090-3747-2855
4月11日(水) 11:40~	朝鮮学校への補助金 カット抗議	山口県庁	
4月14日(土) 13:30~16:30	前川喜平、教育の森を語る!	下関市民会館大ホール 下関市竹崎町4-5-1 500円	前川喜平さんを下関に 呼び会 0837-37-5005(廣岡)
4月14日(土)	アステイ 周防大島		
4月15日(日)	アステイ 山口	美術館のとまり	
4月19日(木) 15時~	「7方原発再稼働差止の 仮処分審尋	岩国支部	
4月21日~ 22日(月)	アステイ 周防		
4月21日(土) 14時~15:30 15:30~17:30 18:00~	はんげんはつ新聞40年記念 西尾漢さん講演会 「はんげんはつ40年地域の 出会い」 エネルギー1107発刊記念 交流会	島根県松江市 松江市民活動支援 センター401号室	中国5県連絡会議 (通)090-6837-8236
6月17日(日) 14:00~16:00	中村敦夫朗読劇 「線量計が鳴る」	7方府テ「デザインロウサ」 イベントホール	
6月29日(金) 10時~	上関原発用地埋立禁止 住民訴訟・判決	山口地裁	
6月30日(土)	中村敦夫朗読劇 「線量計が鳴る」	光市民ホール小ホール	

住宅保障を打切ること、万人の自主避難者を  
避難者の名簿から消していく。そして20年には福島  
からの避難者をゼロにしようとしている。  
山形県で雇用促進住宅に住んでいた8世帯や  
東京の公務員住宅に住んでいた人を福島県が  
家賃を払わないのなら出て行けと裁判に持ち込  
んでいる。  
復興庁は風評被害を払拭すると言った子供  
向け毎日新聞に放射能は安全と教えるマンガ  
を掲載した。  
モニタリングポストも撤去されようとしている。  
私たちは反対している。しかし、一部を除いて  
2020年までに撤去すると言っている。  
とにかく政府も福島県モニタリングの時には、  
福島は復興したねとみんなが瞳目をするようにと  
それだけを最優先にしている。  
県民は放射能による健康被害をどこか気に  
しているのに、県や国は放射能による健康被害  
はない。放射能は安全というキャンペーンをして  
いる。IAEAという大きな組織が後についている  
ので、私たちの動きは蟻の穴くわいです。

大河原さんからのお願いがありました。

元東電幹部の刑事責任を問う裁判の原告にあ  
て下さい。年会費は1000円です。

支援団WEBサイト入会申込ページ <https://shien-dan.org/membership/>

紙での申し込みもできますが、紙幅の都合で同封できないので、  
必要の方は三浦(0834-88-3212 FAX)まで連絡下さい。送ります。

【年会費・カンパのお支払い】

■ 郵便振替口座

口座番号: 02230-9-120291

口座名: 福島原発刑事訴訟支援団

■ ゆうちょ銀行(他の銀行、金庫等からの振込)

店名(店番): 二二九(二ニキユウ)店(229)

預金種目: 当座

口座番号: 0120291

どうかよろしく。福島「みだんねん」の皆さん  
をばけまそう!

沖繩の90年、祝島の30年、それにくらべれば私たち  
の戦いはまだ7年。  
このように「福島」を忘れない集会を周りに下すこと  
うれしい。  
つなかりあつて核のない世界と未来をつくりたい  
まーようり。

# 原発補償の配分案 否決

## 上関・祝島 漁協組合員 反対再び

中国電力上関原発（山口県上関町）建設計画に伴う漁業補償金を巡り、県漁協祝島支店（同町祝島）への約10億8千万円の配分案を協議する部会が27日、柳井市で開かれ、反対多数で否決した。事実上、補償金の受け取りを拒否した格好で、原発反対の意思をあらためて示した。

部会は、県漁協本店が柳井事業所で開き非公開。出席者によると、採決に先立ち、正組合員1人当たり平均約1700万円の補償額の提示があったという。水揚げ量や組合に加入する期間で金額が異なる。准組合員や支店が預かる金額なども示した。採決は議長を除く正組合員50人のうち、反対27人、賛成23人だった。補償金を巡っては13年2

月、受け取りに応じるか問う無記名投票で賛成が初めて過半数に。しかし、補償金をどう組合員に配分するか協議した15年4月の部会では反対多数で否決した。本店の村田則嗣監事は「祝島の組合員から求めがあり開いたが、意思決定を尊重する」とした。上関原発を建てさせない祝島農家の会の清水敏保代表は「否決できてよかった。これからも原発計画の白紙撤回を求め続ける」と話した。

部会は開催に必要な祝島支店の5分の1以上の組合員から請求があり本店が召集。原発反対の組合員が山口地裁下関支部に開催禁止を求める仮処分を申請したが却下されていた。（堀晋也）

上関原発を建てさせない祝島農家の会の清水敏保共同代表(63)は「地元の自然を子孫に残さないといけない」と訴えた。福島第1原発事故の被災者団体でつくる原発事故被害者団体連絡会の大河原さき事務局長(65)は「福島県三春町」による現状報告もあった。

# 原発事故「懸念」が大半

## 世論調査 「将来ゼロ」に「64%

中国新聞社加盟の日本世論調査会が2月24、25日に実施した東日本大震災と東京電力福島第1原発事故に関する全国面接世論調査で、原発の安全性は向上したと思うが、深刻な事故の懸念は残ると答えた人が過半数の56%以上ることが分かった。安全性は向上しておらず事故の懸念も残るとの回答は27%で、大多数が

原発事故への不安を抱いている。(3面に関連記事)

震災から間もなく7年。被災地の復興は「どちらかといえば順調」が40%、「どちらかといえば順調でない」が36%でほぼ同水準だった。国の取り組みは「大いに評価」「ある程度評価」が計63%だった。被災地や第1原発の現状は37%が「関心は高くなった」と回

答。一般の人ができる福島県の復興支援は「報道などで現状を知る」が30%で最も多かった。

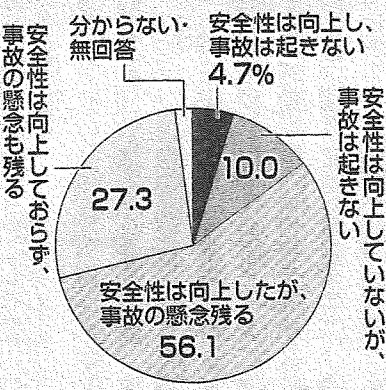
今後の原発の在り方は、64%が「段階的に減らして将来的にゼロ」、11%が「いずれゼロ」と答えた。段階的に減らす新しい原発をつくり一定数維持は20%、「新しくつくり事故前の水準に戻す」は2%にと

上関原発撤回をデモ行進で訴え 反対団体が山口集会

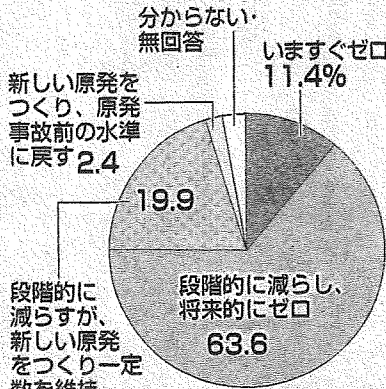
中国電力上関原発（上関町）建設計画に反対する「上関原発を建てさせない山口県民大集会」が24日、山口市の県維新公園野外音楽堂であった。反原発団体などをつくる連絡会が主催。県内外の約2千人（主催者発表）が計画撤回を訴えた。

誰もが原発事故を恐れている。  
政治家の皆さんは恐くないのですか  
原子力ムウの皆さんは本当に放射能は安全だと思っ  
ているのですか？  
いざとなったら一番先に逃げちゃおうか思っているの？

### 原発新基準での深刻な事故の懸念について



### 原発再稼働と新增設について



どまった。脱原発を求める意見は多数派を占め続け、原発を活用したい政府は難しい政策判断を迫られそう

政府は、原子力規制委員会の新規基準に基づき審査を進めている。しかし「新基準で安全性が向上し、深刻な事故も起きない」は5%

「事故の全体像や責任の所在が解明されない限り反対」が44%、「このような状況でも反対」は26%だった。

青森県で建設中の使用済み核燃料の再処理工場は23%が「計画維持」と回答、「止める」は35%、「どちらともいえない」が40%だった。高レベル放射性廃棄物(核のごみ)を地下深くに埋める処分方法は89%が「不安を感じる」と答えた。

【注】小数点1位を四捨五入した。

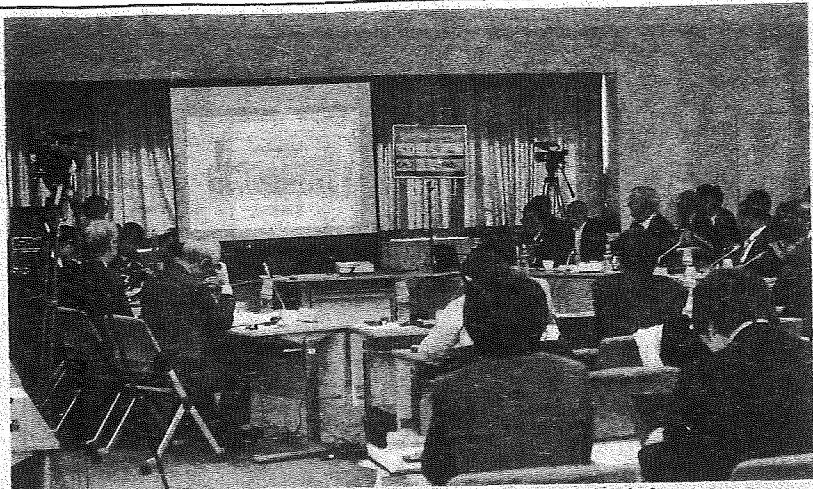
東日本大震災の被災地のうちの3県に加えて、熊本県について一部地域を調査対象から除いた。

無作為抽出法により、1億人余の有権者の縮図となるように全国2550地点から18歳以上の男女3千人を調査対象者に選び、2月24、25の両日、調査員がそれぞれ直接面接して答えてもらった。転居、旅行などで会えなかった人を除き1617人から回答を得た。回収率は53.9%で、回答者の内訳は男性50.8%、女性49.2%。

# エネ計画見直し

## 原発新增設 慎重姿勢か

政府のエネルギー基本計画の見直しに向け、経済産業省の有識者会議「エネルギー情勢懇談会(情勢懇)」が今月末にも提言を取りまとめる。東京電力福島第一原発の事故から7年。原発への反対の声は根強く、新增設の必要性には踏み込まないとの見方が強まっている。中国電力上関原発(山口県上関町)の工事再開が当面難しくなる可能性がある。(河野揚)



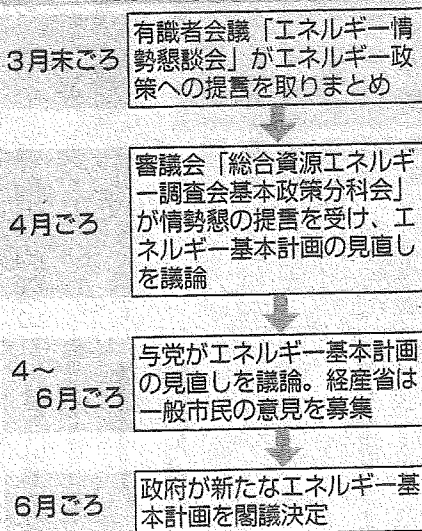
2月27日に開かれたエネルギー情勢懇談会

2月27日に省庁であった7回目の情勢懇。米国内企業幹部から次世代原子炉などの説明を聞き、昨夏から続けてきた外部からのヒアリングを終えた。今後2回会合を開き、2050年のエネルギー政策への提言をまとめる予定だ。提言では原発について、より安全な技術開発の重要性などを盛り込む見通し。ある経産省幹部は「まずは原発の社会的な信頼回復が重要」と説明する。経産省は新增設の是非を議論すべきだとの意見はあるが、新增設が必要という議論にはなっていないとみている。原発に根強い

## 「上関」の今後を左右

反対がある世論を踏まえ、電に要請している。政府が官邸や与党側にも新增設への慎重論があることみられる。同計画で新增設を容認しなければ、中電は建設できない。同計画は3年に1度見直しが検討され、今回新增設の必要性が明記されなければ、次の機会には3年後になる。中電の清水希茂社長は1月の記者会見で「原子力は重要な電源。新增設を考えていく必要がある。ぜひそういった議論を深めてほしい」と国に求めた。一方、上関町の反原発団体などは、同計画で原発新設中止を盛り込むよう国に求める署名活動を展開している。

### エネルギー基本計画の閣議決定までの流れ



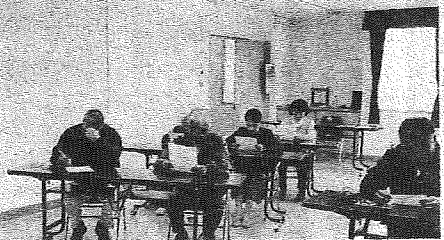
柳井市に続いて、周防大島町にも上関原発建設に反対する市民グループができてきた。

## 周防大島に脱原発の会 設立総会

「脱・原発周防大島 ネットワーク」の設立総会が10日、周防大島町の久賀総合センターであり、町民13人が参加した。中国電力の上関原発計画への反対や四国電力の伊方原発廃止などを訴えていく。

一人一人が思いを声に行動することが次世代への責任だ」と訴えた。続いて「脱原発へ！中電株主行動の会」の溝田一成代表世話人が講演。中国地方の原発を巡る動きや問題点を解説した。

総会の冒頭、発起人の田中豊文さん(57)は「東安下庄川が、近隣の川や伊方で原発事故があっても逃げ場がない川を指摘。『千里を奪い自然を破壊する原発をなくすため、一



ネットワークの設立趣旨を説明する田中さん(左端)

周南市の40代の男性の情報開示請求に対して国交省は... 国交省は「軽微な内容」と言うが、山口県知事は、国交省の回答を理由に、「埋立免許を許可せざるを得ない」とまで言っているのだぞ!

## 上関協議不開示 「メモを取らず」

中国電力上関原発(山口県上関町)建設計画に絡む公有水面埋め立て免許の延長許可を巡り、山口県と国土交通省が同省で協議した内容について、同省が記録文書を作成していないとして不開示決定した問題で、同省の不開示理由の説明書の内容が9日、分かった。「メモは取っておらず、文書による引き継ぎも受けていない」などとしている。

総務省情報公開・個人情報保護審査会が6日付で、国交省の説明書の写しを、決定に不服審査請求をした周南市の男性に郵送した。理由説明書には、同省が担当者へ聞き取った結果、メモは取っておらず、面談

に関する文書の引き継ぎも受けていない▽同県からの問い合わせは公有水面埋立法の既存解釈が有効かどうかの確認だけの軽微な内容で記録作成の必要はない▽担当部署の執務室や書庫などを検索させたが、文書の内容は確認できなかった。男性が同省に不開示を求めているのは、2011年5月16日7月の10回にわたる同省での協議内容。昨年8月16日付の不開示決定通知書では「関係する記録は作成しておらず資料も保有していないため、文書は存在」とした。昨年11月に不服審査請求した男性は「全員が一切メモを取らず引き継ぎもないというのは常識的に考えられない」とし、近く反論の意見書を同審査会に提出する。



九州電力玄海原子力発電所が立地する佐賀県玄海町議会は19日、国が見直しを進めるエネルギー基本計画に、原発の新増設やリプレース（建て替え）の明記を求める意見書を全会一致で可決した。安倍首相と世耕経産相に提出する意見書は、「現在稼働している原発は5基にとどまり、安定かつ経済性に優れた電源として、原発の新増設が求められている」と主張する。基本計画に「原発の新増設を求める」と明記するよう求めた。

### 福島への支援 避難者が訴え

【シネフ共同】国連人権理事会（47カ国）は19日、日本の人権状況の審査に関する会合を開いた。東京電力福島第1原発事故後、福島県郡山市から避難し、大阪市で子ども2人と生活する森松明希子さん

（44）兵庫県伊丹市出身の代表として演説、支援継続の必要性を訴えた。森松さんは市民を放射線から守る日本政府の施策は不十分だと指摘。政府に人権理の勧告を直ちに実施するよう求め、各国にも「福島の特に脆弱な子どもをさらなる被曝から守ることに力を貸してください」と述べた。

か表明した日本政府の見解を盛り込んだ報告書を探した。原発事故関係では、オーストリアやドイツなどが求めた被曝による健康不安対策や、妊婦や子どもが健康に暮らせる権利の尊重などが勧告され、政府は全て受諾した。政府は217項目のうち、特定秘密保護法などで萎縮が指摘される「報道の自由」に関する勧告や、中国などが要求した元従軍慰安婦への誠意ある謝罪と補償の勧告など34項目を拒否した。

### 東電に38億追加交付

東京電力ホールディングスは22日、福島第1原子力発電所事故の賠償資金として原子力損害賠償・廃炉等支援機構から384億円の追加交付を受けたと発表した。資金は避難住民の住居の確保費用や風評被害などに対する賠償に充てる。今回が73回目の資金交付となり、累計額は7兆8816億円となる。政府から受け取った賠償資金の総額は原子力損害賠償法に基づき1兆889億円と合わせ、8兆7105億円となった。

中電に原発中止申し入れ 広島県原水協と県原水協、市民グループでつくる「さよなら原発」とロシマ集会所の発行委員会（松江市）の再稼働の断念と上関原発（山口県上関町）の計画中止を申し入れた。各団体のメンバー4人が広島市中区の中電本社を訪れ、

申し入れ書を担当者へ手渡した。東京電力福島第1原発事故から7年たったが、依然として事故は収束していないと指摘。「原発に絶対の安全はない」として、島根2号機の再稼働と3号機の運転の断念、上関原発の建設計画の白紙撤回を求めた。

### 千本会長



日本の電力業界はかつての通信業界と同じ構造。だが世界の潮流を見れば、いずれ電力大手も再生可能エネルギーに向かう。電力会社と協業することは十分あり得る。23日、東証1部に上場する千本の千本健生会長は第二電電（現KDDI）、イー・アクセス（現ワイモバイル）を創業した通信業界の革命児として知られる。「電話、インターネットの次はグリーン革命。欧米より遅れているところに商機がある」と見る。

## 識者 評論



環境エネルギー政策研究所長 飯田 哲也

東京電力福島第1原発事故から7年。化石燃料や原発から自然エネルギーへ、世界的なエネルギー大転換が加速している。

## 地域主導で加速させよ

### 大震災と自然エネルギー

世界の風力発電は2015年に、太陽光発電は17年に、それぞれ原発の設備容量3億9千万kwを追い抜いてきた。北海の洋上風力や東の太陽光など、発電コストが急落し、多くの国や地域で自然エネルギーは今や、石炭火力と同等かむしろ安くなった。

「政策は時代錯誤でちぐはぐだ。いまだに原発中心の「ベースロード」発電に固執し、自然エネルギーを抑制しようとしている。ようやく普及し始めた太陽光や風力の前に、「送電線の空き容量がゼロだ」との主張

本の大震災と自然エネルギーの自然破壊などの紛争が頻発している。にもかかわらず政府が価格決定に不利な導入、大手が有利になる一方で、地域主導の「当地電力」の参入が阻まれることになり、紛争が助長される恐れがある。

「富農型発電」(ソーラーシェアリング)が関心を集めはじめた。地方自治体が電力や熱を供給するドイツの地域エネルギー会社「シユタットベルケ」も、かつての民営化の流れから一転、ハンブルクのように住民投票で買戻す「再公有化」の流れに変わって、一昨年に電力小売の全面自由化が始まった日本でも「日本版シユタット

自治体は、自然エネルギーが地域を豊かにする可能性を自覚し、これを実現する政策や実践を率先すること、地方創生を唱える政府はその背中を押すことが重要だ。

原発事故前には、夢物語だった「自然エネルギー1

るを得なくなった。とはいえ日本のエネルギー政策は時代錯誤でちぐはぐだ。いまだに原発中心の「ベースロード」発電に固執し、自然エネルギーを抑制しようとしている。ようやく普及し始めた太陽光や風力の前に、「送電線の空き容量がゼロだ」との主張

本の大震災と自然エネルギーの自然破壊などの紛争が頻発している。にもかかわらず政府が価格決定に不利な導入、大手が有利になる一方で、地域主導の「当地電力」の参入が阻まれることになり、紛争が助長される恐れがある。

「富農型発電」(ソーラーシェアリング)が関心を集めはじめた。地方自治体が電力や熱を供給するドイツの地域エネルギー会社「シユタットベルケ」も、かつての民営化の流れから一転、ハンブルクのように住民投票で買戻す「再公有化」の流れに変わって、一昨年に電力小売の全面自由化が始まった日本でも「日本版シユタット

自治体は、自然エネルギーが地域を豊かにする可能性を自覚し、これを実現する政策や実践を率先すること、地方創生を唱える政府はその背中を押すことが重要だ。

# 目からウロコの「改憲案」 矢部宏治さん 憲法に「外国の基地をおかない」と書く！

## 東京電力福島原発事故から8年……

福島東電原発事故から、8年目になろうとしています。でも異例の「原子力緊急事態宣言」は出されたままです。なぜ、解除されないの？

その理由について、政府は「まだ、原子力災害の拡大の防止を図るための応急の対策を実施する必要があり」、いつ解除するかは、「現時点において確たる見通しを述べることは困難だ」といっています。

原発の事故現場がそんな危惧的な状況なのに、福島原発事故は終わった、安全だ、と世界中を騙して、2年後には「東京オリンピック」が開催されます。

原発事故の被災者の補償を求める裁判では、かりに勝訴しても、雀の涙ほどの補償金で、これでは奪われた人生の再建ができるはずがありません。逆に被災者が国から訴えられるという「住宅追い出し裁判」さえ始まりました。

沖縄の基地も、オール沖縄で基地はイヤだと反対しても、辺野古基地は着々と建設が進んでいます。

なんという悲しい国なんでしょう。

## 東電の【犯罪】は免罪……

矢部さんの本を再読して、また目からウロコが落ちました。

「ゴルフ場を放射能で汚染しても、東電の敷地から外に出た放射能は無主物だから東電には責任がない」という裁判のこと、覚えている方は多いと思います。原発から出た放射能が無主物＝誰のものでもないという、あまりの非常識な判決にあきれ返ったものです。

ところが法律から見ると、この判決は合法なのです。なぜなら、環境を汚染物から守る環境基本法では放射能は適用除外になっていて、裁く法律がない。だから、東電の放射能放出は犯罪ではなく免罪される。

原子力基本法に2011年6月、「原発の安全性は安全保障に資することを目的とする」という文言を入れ、原発の問題は安全保障の問題として、「統治行為論」によって、またもや東電は免罪される。

こんな酷い憲法違反の法律を作ったのは、ずるがしい官僚です。ひたすらアメリカの国益と自分の損得だけを考えている人々……。

矢部さんは言っています。「合法的とはいっても、これほどの事故で東電をまったく免罪してしまって、「暴動」でも起こされたら厄介なので、「原子力損害賠償紛争センター」という目くらましの機関をつくって、加害者のふところ痛まない程度で賠償をする振りをしている」と。

## 日米原子力協定がある限り……

原発被災者の辛酸をよそに、東電は免罪され、原発の再稼働は着々と進んでいます。すでに5基が稼働し、再稼働の許可が下りた原発が9基、審査中が12基で、いずれ全原発44基が再稼働するでしょう。

なぜ、世界最大の地震国が福島の惨事を経験しながら、次々と原発の再稼働をするのか。矢部さんは、その元凶が「日米原子力協定」にあることを明らかにしています。

いま、立憲民主党の「原発ゼロ」政策が話題になっていますが、日米関係をどうするか考えない限り、絵に描いた餅になるかもしれません。

2012年、野田民主党政権が「原発ゼロ」を閣議決定しようとして、アメリカに反対されてオジャンになった「事件」がありました。

このとき、日本の原発が「日米原子力協定」にがんじがらめに縛られていることがはじめて明らかになりました。日本の原発は、アメリカにノーといわれたら、何もできないのです。本当です。

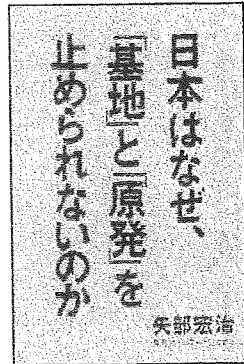
「日米原子力協定」は、今年の1月、日米どちらからも通告がなく自動延長が決まりました。7月16日からは、どちらかが通告すれば6ヵ月後には協定は終わることになります。

## 死んでもたたる生霊のような……

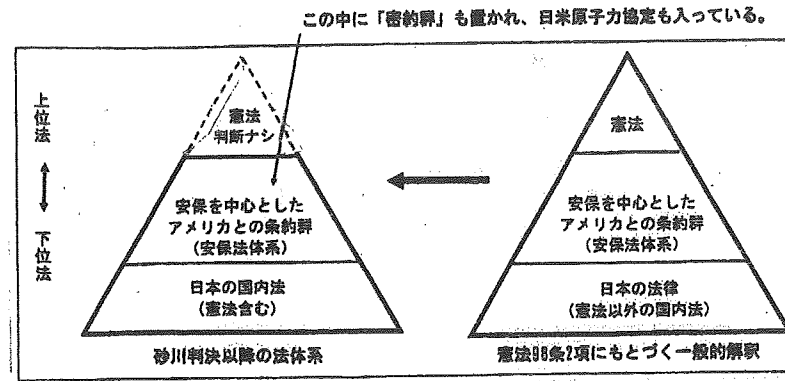
ところが、びっくり仰天するのは、「協定をやめても効力はなくなる」条文があるのです。

日米原子力協定は全部で16条ですが、やめて効果のなくなる条文は、12条の一部と10・13・15条だけ。あとは生き続けるというのです。これでは、まるで死んでもたたる「生霊(いきりょう)」みたい。

矢部さんは、そんな「笑うしかないような」協定があるのは、日本の法的な構造がそうになっているからだと言います。



集英社：2014年10月発行



「廃炉とか、脱原発とか、日本の政治家がいくら言ったって、米軍基地と同じで、日本側だけでは、何も決められないようになってきているのです。(日米原子力協定の) 条文を詳しく分析した専門家に言わせると、アメリカの了解なしに日本側だけで決めていいのは、電気料金だけだそうです」

## 原発を止められない「法的構造」……

いまの日本の法的な構造が、上図の左側です。野田政権が原発ゼロを閣議決定できなかったのは、

「日米原子力協定という【日本国憲法の上位法】にもとづき、日本政府の行動を許可する権限を持っているのは、アメリカ政府と外務省だからです。

原発を「止められない」主犯は、明らかにこの法的構造にあります」

矢部さんはアメリカとの協定の下に置かれている原発や基地の理不尽さから、いろいろと調べた結果、その理由が、1959年12月16日に出された砂川裁判の最高裁判決にあったことを知ります。

この裁判の結論は、「駐留米軍は違憲ではない」と、「基地のような高度に政治的な問題については、日本の法律では裁けない」(「統治行為論」)の二つでしたが、あきれたことに、これは最高裁がアメリカの指示に従って出した結論でした。

上図の右側が本来の法体系です。憲法の下に、条約も国内法もあるという形。しかし、砂川最高裁判決によって、図の左側、憲法の上に条約や密約が載っている形になってしまって、完全に憲法第81条違反です。憲法はあってもその機能が停止してしまっている、というのです。

これって認めたくないですが、実は、日本が完全にアメリカに支配されているってことではないですか！

基地問題であれ、原発問題であれ、裁判でたたかっても最高裁まで行くと、すべて敗訴するのは、この法

体系が元凶だった!!

## 誰がつくった憲法……

矢部さんは日本の憲法の成り立ちを徹底的に追及しています。その結論は、

- ①占領軍が密室で書いて、受け入れを強要した。
- ②その内容の多く(特に人権条項)は、日本人にはと

ても書けない良いものだった。」

①については、世代によって理解できない人も多いでしょう。学校教育での憲法の扱いが間違っていたからです。しかし矢部さんは、米の公文書を基に、「良い憲法を占領軍が押し付けた」と言い切っています。

憲法をめぐる①と②の違いが、憲法問題のねじれの正体だと。そのため、日本には(アベさんのように)「悪く変える=人権を後退させよう」勢力と、戦争への道を食い止めるため、「指一本ふれてはいけない」勢力しかない。「良く変える」勢力がない、のだと言います。

## 矢部さんの考える憲法改正案……

矢部さんは機能を失っている憲法を改正し、再び右の図のような法体系にするために、どうしたらいいのか、何を改正するのか、次のように言っています。

憲法にきちんと「日本は最低限の防衛力をもつこと」と書き、同時に「今後、国内に外国軍基地をおかないこと」という条文を明記すること。

この条文を一行、憲法に書き込むことができれば、それでゲームセット。長い長い戦後の対米従属の物語は終わりをむかえることになる。

かつてアメリカの植民地だったフィリピンが、戦争放棄の憲法をつくり、米比相互防衛条約を結んだままでアメリカ軍の基地を撤退させたというのです。これは本当に凄いことです。

もし、日本も米軍基地を撤退させ、右の図のように、憲法を頂点とする国の形の戻すことができれば、原発も基地もなくせる。それだけが唯一無二の方法だということです。

憲法改正論議が盛り上がっているいまが、そのチャンスの一歩かもしれません。

2018年2月23日 ちらし作成「アヒンサー」

※アヒンサーとは、サンズクリット語で「殺されたくない、殺したくない」という意味です。